



立位でのMRI撮影可能な機器(G-SCAN)や、正面・側面から同時に全身を撮影できるX線装置(EOS)を活用し、正確な診断を心掛ける



ししょうかい
脊椎疾患治療に特化した 志匠会グループ

www.shisyokai.jp

志匠会

検索

9000件を超える 手術実績に基づく高い技術で 患者目線の脊椎疾患治療を提供

首・腰の疾患に特化した最新機器を生かした治療を

医療法人志匠会は、難病に指定されている後縦靭帯骨化症、黄色靭帯骨化症をはじめ脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、すべり症、脊柱後弯症・高齢者変性側弯症、圧迫骨折などの脊椎疾患治療に特化した治療を行ってきた。2院には全国各地から患者が来院し、合計の累計手術件数(※)は9311件となっている。手術で心がけているのは「確実な手技」と「安全性」の両立だ。症状の改善を図りつつ早期回復を図るには短時間で確実に手技を行うことが必要だ。短時間で手技を行えば出血や術中感染のリスクを抑えることができ、合併症の抑制にもなる。首は神経が太く、骨が小さいため難易度の高い手術となるが、志匠会では首の手術も積極的に行っており、首の除圧術であれば通常術後7日前後で退院

加齢や圧迫骨折などで背骨が歪んで神経が圧迫されて、手足のしびれや痛み、歩行障害、間欠性跛行などが生じることがある。日常生活に支障をきたす場合は手術が検討され、神経の圧迫を解消する除圧術や、不安定な箇所を固定する固定術を行う。それだけで改善が難しい症例には歪んだ背骨を正常な形に近づける手術を行うこともあり、この場合通常3〜6週間程の入院を要する。手術の選択には適切な診断が必要だ。同グループは日本で導入施設の少ない最新検査機器を用い、より正確な診断を心掛けていく。大田快児理事長は、「技術は手術件数に比例すると思います。患者さんとは同じ目標を持って共に病と闘う同志であると考えており、信頼関係を大切にして個々のご希望に応える治療に努めています」と語る。

構成／鈴木健太

■症例別手術件数(2016年1~12月)

部位	疾患名	品川	新横浜	両院計
頸椎	椎間板ヘルニア	40	17	57
	脊柱管狭窄症	212	67	279
	後縦靭帯骨化症	103	19	122
	その他	19	0	19
	頸椎手術	374	103	477
胸椎	黄色靭帯骨化症	23	10	33
	椎間板ヘルニア	65	27	92
	脊柱管狭窄症(変性すべり症含む)	466	305	771
	分離(すべり)症	15	9	24
	高齢者側弯症・後弯症	80	15	95
腰椎	椎体骨折(圧迫骨折)	66	42	108
	その他	48	4	52
	胸椎・腰椎手術	763	412	1175
	合計	1137	515	1652



同院で積極的に治療を手がけているOPLL(後縦靭帯骨化症)。手術で神経を圧迫している部分の改善を目指す

品川志匠会病院の件数を「品川」の項目、新横浜スパインクリニックの件数を「新横浜」の項目に記載

医療法人志匠会 品川志匠会病院

受付時間: 8:00~12:00/14:00~17:00
診療時間: 9:00~15:00~
休診日: 日・祝
〒140-0001
東京都品川区北品川1-29-7
TEL.03-5781-0700 FAX.03-5781-0828
北品川駅より徒歩5分、品川駅よりタクシー5分

医療法人志匠会 新横浜スパインクリニック

受付時間: 8:00~12:00/14:00~17:00
診療時間: 9:00~15:00~
休診日: 日・祝・月午後・水午後・金午後
〒223-0059
神奈川県横浜市港北区北新横浜1-5-5
TEL.045-533-5401 FAX.045-533-5403
北新横浜駅より徒歩3分、新横浜駅よりタクシー5分

※2005年6月~16年12月